

丸武産業にて甲冑の製作・見学が体験できます。ニニギノミコを祭る新田神社にて散策ができます。歴史資料館と泰平寺で薩摩川内の歴史が学べます。

## 新田神社

ニニギノミコを主祭神とする鹿児島を代表する神社です。国指定の文化財も多く保管されています。



## スタート 上川内駅

0.3km (5分)

## 丸武産業

1.5km (30分)

## 新田神社

2.0km (40分)

## 川内歴史資料館

1.5km (30分)

## 泰平寺

2.0km (40分)

## 川内駅 ゴール

## 川内川花火大会 (8月16日)



## 川内大綱引 (9月22日)

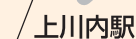


## 川内歴史資料館



## 丸武産業

鹿児島県指定の伝統的工芸品である甲冑(かっちゅう)や端午の節句としての鎧兜などを製作している会社です。



## 川内駅

薩摩川内市観光協会  
電話 0996-25-4700  
(川内駅 2階)



創建から約1300年の歴史を刻む薩摩屈指の古刹です。戦国期には豊臣秀吉の九州平定の本陣となり、ここで島津義久との和睦の会見が行われたことはあまりにも有名です。



## 新田神社

## 可愛山陵

神龜山(高さ70m)の山頂に位置する新田神社に隣接する可愛山陵は、神代三山陵の一つにあげられ、明治7年、ニニギノミコの墳墓と指定され宮内庁直轄で管理されています。